

■「ワンヘルス」One Health”～人と動物の健康と環境の健全性は一つ～

福岡県ワンヘルス推進ポータルサイトを開設しました！

福岡県では、人と動物の健康と環境の健全性を一つの健康と捉え、一体的に守っていく「ワンヘルス」を推進しています。

この度、ワンヘルスの情報を総合的に発信する「福岡県ワンヘルス推進ポータルサイト」を開設しました。ワンヘルスの考え方や、県の施策だけではなく県民の皆様がワンヘルスに取り組むにあたって、具体的に何をしたらいいのか分かりやすく紹介しています。

今後、ワンヘルスに関するイベント情報も随時追加していきますので、ぜひ、ご活用ください。

◆ポータルサイト概要

- 【コンテンツ】
- ワンヘルスについて
 - イベント情報
 - ワンヘルス宣言事業者登録制度
 - ワンヘルスクイズ



ポータルサイトはこちら！



【お問い合わせ先】

福岡県保健医療介護部 保健医療介護総務課ワンヘルス総合推進室
(電話番号：092-643-3622)

福岡県“One Health”国際フォーラム2022+FAVAを開催します！

新型コロナウイルス感染症をはじめとする人獣共通感染症などに対して、各分野の世界トップクラスの研究者がワンヘルスアプローチにより解決することを目指し、研究成果などを世界に向けて発信する「福岡県“One Health”国際フォーラム2022+FAVA」を開催します。また、ワンヘルスについて理解を深めていただくため、俳優の坂上忍さんをゲストに迎えた県民講座も開催します。詳しくは専用HPをご覧ください。

◆国際フォーラム概要

【会 期】11月12日(土) 13:30～16:30 開会式/基調講演/県民講座
11月13日(日) 9:00～11:50 分科会

【会 場】ヒルトン福岡シーホーク

【開催方法】現地開催(同時ライブ配信)、後日アーカイブ配信有り

【料 金】無料

【申し込み】現地参加の場合、専用HPより事前登録をお願いしています。



詳細はこちら！

ワンヘルス宣言事業者を募集しています！

県内におけるワンヘルスの取組を広げることを目的に、「ワンヘルスの理念に賛同する」「ワンヘルスに関する活動を行う」「ワンヘルスに関する活動を対外的に情報発信するよう努める」の3点を宣言する県内に事業所等を有する法人、団体又は個人事業主を募集しています。

「ワンヘルス宣言事業者」に登録されると、県のポータルサイトでのPRや、県の融資制度である「ふくおか県政推進サポート資金」が活用できるなどのメリットがあります。

詳しくは下記サイトをご覧ください、事業者登録の申請をお願いします。



ワンヘルス宣言事業者登録制度についてはこちら！

<https://onehealth.pref.fukuoka.lg.jp/registrations/>



■ 「芦屋釜」と「小倉織」が新たに県知事指定特産工芸品に追加されました！

本県では、県内で製造される郷土色豊かで、一定の伝統性を有する工芸品等を、県知事指定特産工芸品等として指定し、光をあてることで、伝統産業の振興に取り組んでいます。

この度、「芦屋釜」（製造地：遠賀郡芦屋町）及び「小倉織」（製造地：北九州市、遠賀郡遠賀町）が新たに県知事指定特産工芸品に指定されました。

今回の指定により、福岡県知事指定特産民工芸品は計36品目となります。

芦屋釜（あしやがま）

芦屋釜は南北朝時代頃（14世紀半ば頃）から、筑前国芦屋津（現在の福岡県遠賀郡芦屋町）で活動した鋳物師（いもじ）達によって造られた鉄製の茶の湯釜です。

その製作は江戸時代初期頃に一度途絶えたものの、茶の湯釜の名品として現代の茶道界においても大変珍重されています。

芦屋町では、平成元年の「ふるさと創生事業」を契機に、全国に残る芦屋釜の調査・研究を行い、平成21年に復元の要件を満たした釜の鑄造に成功しました。

小倉織（こくらおり）

小倉織は、先染めした木綿糸を用いて、経糸が緯糸より密になるように織ることで表現される色彩豊かなグラデーションの縞模様が特徴で、地厚で丈夫、なめらかな質感の木綿の織物です。

江戸初期から袴や帯、羽織として用いられており、徳川家康が鷹狩の時に小倉織の羽織を着ていたとの記録もあります。

明治時代以降は男子の学生服などにも用いられ、昭和初期に一度途絶えたものの、昭和59年に築城則子氏により復元・再生されました。



芦屋釜（写真 芦屋釜の里）



小倉織（写真 久家靖秀）



☞ 詳細はこちら！

【お問い合わせ先】

福岡県商工部 観光局観光政策課（電話番号 092-643-3454）

■ 首都圏で開催予定の物産展情報！

福岡県産品が出展される物産展が以下のとおり開催されます。

それぞれに福岡県自慢の産品を出展します。ぜひこの機会にご賞味ください

◆ 店舗情報

『福岡物産展』

【店舗名】東急百貨店 たまプラーザ店 地下催事場
 【住所】神奈川県横浜市青葉区美しが丘1-7
 【開催期間】10月13日(木)～10月19日(水)
 【営業時間】10:00～20:00
 【電話番号】045-903-2211



ごまさばのわっぱ飯



☞ 東急百貨店たまプラーザ店
ホームページ

『福岡うまかもん市』

【店舗名】高島屋 日本橋店 地階催事場
 【住所】東京都中央区日本橋2-4-1
 【開催期間】10月19日(水)～10月25日(火)
 【営業時間】10:30～19:30
 【電話番号】03-3211-4111



いわし明太子



☞ 高島屋日本橋店
ホームページ

『福岡うまいもの大会』

【店舗名】京王百貨店 新宿店 7階大催事場
 【住所】東京都新宿区西新宿1-1-4
 【開催期間】10月27日(木)～11月1日(火)
 【営業時間】10:00～20:00（最終日は17:00）
 【電話番号】0570-022-810



博多通りもん



☞ 京王百貨店新宿店
ホームページ

■【UIJターン特化型】福岡県ウェブ合同会社説明会を開催します！

学生の方、仕事をお探しの方の就職を支援するため、UIJターン特化型のウェブ合同会社説明会を開催します。パソコンやスマホで自宅から就職活動ができます。ぜひご参加ください。

◆開催概要

- 【日時】10月24日(月)～10月27日(木)10時～16時(予定)
【参加対象】○UIJターン就職を目指している福岡県外の求職者
○令和5年3月大学等卒業予定者(3年以内既卒者を含む)
○福岡県内での就職を目指す一般求職者



👉詳細、申込はこちら！

【お問い合わせ先】

福岡県ウェブ合同会社説明会運営事務局(株式会社アソウ・ヒューマニーセンター)
電話番号:092-733-8293
メールアドレス:fukuoka-web@ahc-net.co.jp

■ふくおか住いとと♡ ふくおかよかところ移住オンラインセミナーを開催します！

福岡県は、移住を検討されている方をサポートするため、毎月オンラインセミナーを実施しています。第6回、第7回は、子育て編、レジャー編というテーマに沿って、ゲストや実際に福岡県に移住された方から、リアルな福岡移住を語っていただきます。また、北九州市、岡垣町から生中継で、現地の魅力をたっぷりお伝えします。ぜひご参加ください。

◆プログラム

- ・第6回 子育て編@北九州市
～子どもたちを健やかに育てる！福岡ならではの子育て環境～
10月16日(日)13:00～14:30(予定)
- ・第7回 レジャー編@岡垣町
～海も山も！自然とぬくもりに包まれながら楽しむ暮らし～
11月5日(土)13:00～14:30(予定)



👉詳細、申込はこちら！



👉第6回スペシャルゲスト
元モーニング娘。中澤裕子さん

【お問い合わせ先】

株式会社エイチ・アイ・エス 九州事業部地域創生チーム(県事業受託事業者)
営業時間:平日11:00～17:00 電話番号:050-1742-5591
メールアドレス:fc-planning@his-world.com

■産学官交わりの形成拠点「GYMLABO」をご紹介します！

九州工業大学の創立110周年記念事業として、戸畑キャンパスの旧体育館を大幅にリノベーションし、今年5月26日にオープンしました。産学官一体となったイノベーション創出が期待されます。

常時60名が利用可能なコワーキングエリアや大事な商談などにおすすめの会議室、大規模なセミナールーム、イベントスペース等を備えています。ぜひご利用ください。



【お問い合わせ先】

国立大学法人 九州工業大学 GYMLABO
電話番号:093-884-3288
受付時間:9:30～18:30



👉詳細はこちら！

下関北九州道路の早期実現に係る中央要望を行いました！

8月31日、服部知事は、山口県知事や中尾県議会議員、吉村県議会議員らと、下関北九州道路の早期整備に向け、国土交通省などに対し、要望を行いました。

知事は、「本県が世界から選ばれ、持続的に発展していくためには、本道路の早期整備が必要と考えている」と話し、必要な手続きが着実かつ迅速に進められるよう要望しました。

◆下関北九州道路概略図



国土交通省 西田国土交通大臣政務官への要望活動の様子

地元4大学の女子学生と連携したがん検診啓発「Cプロジェクト」始動！

本県のがん検診受診率は、全国平均を下回り、性別では女性、年代別では若年層の受診率が低く、加えてコロナ禍における受診控えの動きも見られ、若年女性の受診率向上に向けた対策が必要です。

このため、今年度から新たに、県内大学の女子学生と県が共同検討組織として「Cプロジェクト」を設置し、啓発資材の共同企画・制作、広報展開を行う取組を開始しました。

この機会に、がん検診の重要性を再認識して、がん検診の受診を検討してみたいはかがででしょうか。

◆プロジェクト概要

【メンバー】 県職員1名、純真学園大学、西日本工業大学、福岡県立大学、久留米大学 各大学2名ずつ

【内容】 女子学生と県が共同で、若年女性の視点に立った啓発資材のデザインや広報展開先等について、年4回程度議論。議論を基に啓発資材を制作し、幅広く広報展開。



Cプロジェクト
特設サイトはこちら！



広報グッズ 水300m l 及びウェットティッシュ



がんは早期発見が大切です。がん検診へ行きましょう。 福岡県がん検診啓発共同実行委員会

編集事務局

福岡県東京事務所 総務課

〒102-0083 東京都千代田区麹町1-12-1 住友不動産ふくおか半蔵門ビル2階

<担当者> 実広・米倉 編集協力 総務部県民情報広報課

<連絡先> (電話) 03-3261-9861 (FAX) 03-3263-7474 (e-mail) toukyou-o@pref.fukuoka.lg.jp

(URL) <https://www.pref.fukuoka.lg.jp/soshiki/0203200>